

専門科目 心理学（2枚のうち 1枚目）

※問題の番号を解答用紙に記すこと

【1】次の英文を読んで設問に答えなさい。（どの設問についての解答かを解答用紙に記すこと）

(1) 口で囲った部分を和訳しなさい。(120点)

(2) Figure 1.2を参照しながら、ワーキングメモリについて説明しなさい。(60点)

※問題の番号を解答用紙に記すこと

出典：Baddeley, A.D., et al.(Eds.) 2004 The Essential Handbook of Memory Disorders for Clinicians. John Wiley & Sons, Ltd. Pp1~3.

【2】以下の設問のうち4問を選択し答えなさい。（30点×4問＝120点）

（どの設問についての解答かを解答用紙に記すこと）

- (1) 視覚探索における特徴探索と結合探索について説明しなさい。
- (2) 大きさの恒常性について説明しなさい。
- (3) 「4枚カード問題」について説明しなさい。
- (4) 馴化－脱馴化法が、新生児や動物の認知研究にどのように利用されるか説明しなさい。
- (5) 情動と認知の関係について説明しなさい。
- (6) 統計的検定の手順について、帰無仮説、対立仮説、p値、有意水準、という用語を使用して説明しなさい。

専門科目 社会学 (4枚のうち / 枚目)

I. 下の問いに答えなさい。ただし、番号順に解答すること。 (計 100点)

(1) 現代社会を「第2の近代」あるいは「リスク社会」と捉える社会学理論に関し、どちらか一つまたは両方について、あなたの知るところを述べなさい。 (50点)

(2) 「リスク社会と現代日本の地域社会」をテーマに、あなたが大学院（博士前期課程）入学後に予定している研究テーマに関連付けながら、社会的に論じなさい。 (50点)

II. 次の人名・用語の中から5つを選び、説明しなさい。 (各20点、計100点)

1. R. K. マートン (R. K. Merton)
2. N. ルーマン (N. Luhmann)
3. 価値合理的行為 (value-rational action)
4. 貧困 (poverty)
5. 社会階級 (social class)
6. 文化資本 (cultural capital)
7. 家事労働 (domestic labor)
8. 重要な他者 (significant other)
9. 調査員バイアス (interviewer bias)
10. 標本分布 (標本抽出分布 sampling distribution)

III. 次の英文を読み、(1) から (3) について日本語で答えなさい。(計100点)

(1) 下線部 (a) で述べられている例によって、本文では representativeness について3段階に分けて検討している。それぞれの段階で検討されている命題は何かを述べなさい。(30点)

(2) 下線部 (b) を日本語に訳しなさい。(40点)

(3) 本文では、活動家が convenience sample を用いるのは、どのような認識と目的が背景にあるからだとしているか。説明しなさい。(30点)

2012年度 金沢大学大学院人間社会環境研究科（博士前期課程）入学試験問題 （第2期募集）

人文学専攻【一般選抜】

専門科目 社会学 (4枚のうち2枚目)

2012年度 金沢大学大学院人間社会環境研究科（博士前期課程）入学試験問題 （第2期第集）

人文学専攻【一般選抜】

専門科目 社会学 (4枚のうち3枚目)

人文学専攻【一般選抜】

専門科目 社会学 (4枚のうち4枚目)

(出典 Joel Best, 2001, *Damned Lies and Statistics*, University of California Press, pp. 55-58. この範囲のページの一部)

2012年度 金沢大学大学院人間社会環境研究科 (博士前期課程) 入学試験問題 (第2回募集)
人文学専攻【一般選抜】

専門科目 日本史学

(5枚のうち1枚目)

【第一問】 日本の古代から近現代にかけての君主制について、答案用紙二枚を用いて論述せよ。
その際、左記の四論題すべてについて、研究史上の論点も含めて言及すること。

令外官 権門体制 禁中並公家諸法度 天皇機関説

【第二問】 次の史料Ⅰ～Ⅳのうちから二題を選択し、それぞれの内容の概要を示し、日本史研究上の意義について述べよ。その際、一題につき答案用紙一枚を使用すること。

I

2012年度 金沢大学大学院人間社会環境研究科 (博士前期課程) 入学試験問題 (第2冊集)
人文学専攻【一般選抜】

専門科目 日本史学

(5枚のうち2枚目)

【第二問】 つぎ

2012年度 金沢大学大学院人間社会環境研究科 (博士前期課程) 入学試験問題 (第2期募集)
人文学専攻【一般選抜】

専門科目 日本史学

(5枚のうち3枚目)

【第二問】 つづき

Ⅲ

『民衆運動の思想・百姓一揆』日本思想大系五人 (岩波書店、一九七〇年)
南部湛三浦島助「獄中記」

2012年度 金沢大学大学院人間社会環境研究科 (博士前期課程) 入学試験問題 (第2冊目)
人文学専攻【一般選抜】

専門科目 日本史学

(5枚のうち4枚目)

【第二問】 つぎ

IV

2012年度 金沢大学大学院人間社会環境研究科 (博士前期課程) 入学試験問題 (第2期募集)

人文学専攻 一般選抜

専門科目 日本史学

(5枚のうち5枚目)

【第三問】 以下に掲げるコピーの古文書を解読せよ。(縦書き、原文どおり改行のこと)

2012 年度大学院人間社会環境研究科（博士前期課程）入学試験
（第 2 期募集）問題出典一覧表

分野名 日本史学

【第一問】

出典 なし

【第二問】

- I 『類聚三代格』卷 14、出挙事（新訂増補国史大系 普及版『類聚三代格後篇・弘仁格抄』吉川弘文館、1983 年）399 頁 2 行目～10 行目。
- II 「52 海龍王寺番匠定書案」（海龍王寺文書）（佐藤進一・百瀬今朝雄・笠松宏至編『中世法制史料集』第 6 卷 公家法・公家家法・寺社法、岩波書店、2005 年）469 頁下段 8 行目-470 頁上段 11 行目）。
- III 『民衆運動の思想・百姓一揆』日本思想大系 58（岩波書店、1970 年）南部瀧三浦命助「獄中記」（16 頁上段 6 行目～下段 2 行目）。
- IV 歴史学研究会編『日本史史料〔4〕近代』（岩波書店、1997 年）295 頁。

【第三問】

『大山祇神社文書・三島家文書』（編集・発行 大山祇神社、1986 年）三島家文書 6-2

専門科目 東洋史学 （4枚のうち1枚目）

*試験問題には、**問題1**、**問題2**および**問題3**がある。それぞれの指示に注意しながら、**問題1**～**問題3**の全てに解答すること。問題用紙は全部で4枚ある。

*答案用紙は「横書き」で用いること。また、解答の際には、問題ごとに答案用紙を替えて解答すること。

問題1 (75点)

以下の文章は、黄盛璋「中国港市之发展」のなかの「五 宋元明初——中北部港市发展时期」の冒頭部分である。**A**の部分を現代日本語に訳しなさい。

人文学専攻【一般選抜】

専門科目 東洋史学（4枚のうち2枚目）

問題2（150点）

以下の設問（Ⅰ）と設問（Ⅱ）[設問（Ⅱ）は3枚目にある]のうちから、自分の研究対象に最も近いと思う設問をどちらか1つ選んで、解答しなさい。なお、選んだ設問の番号を解答の冒頭に明記すること。

設問（Ⅰ）

以下の文章は、『晋書』巻六十二祖逖伝に附された、祖逖の兄・納の伝である。**A**の部分を現代日本語に訳しなさい。

人文学専攻【一般選抜】

専門科目 東洋史学（4枚のうち3枚目）

設問（Ⅱ）

以下の問①と問②につき、そのいずれにも解答しなさい。

問①

以下の文章は、張静虚輯註『中國近代出版史料 二編』の一部である。この文章のなかの、李端棻が光緒 22(1896)年に上奏した「奏請推廣學校設立譯局報館摺」の一節である、Aの部分を現代日本語に訳しなさい。

専門科目 東洋史学（4枚のうち4枚目）

問②

以下の英文の[A]の部分を現代日本語に訳しなさい。

[*The North China Herald*, March 8, 1895,
335頁、中段40行目～61行目
(マイクロフィルム, 金沢大学所蔵)]

問題3 (75点)

以下の語句のうちから5つを選び、その内容や歴史的意義などについて説明せよ。

東南互保 八王の乱 英宗(正統帝) 泰始律令
虎門寨追加条約 鄭玄 三口通商大臣 典籤
趙匡胤(宋太祖)と趙匡義(宋太宗) 南京

<以上>

2012年度 金沢大学大学院人間社会環境研究科（博士前期課程）入学試験問題 （第2期募集）
人文学専攻【一般選抜】

専門科目 考古学 （1枚のうち 1枚目）

1. Underwater Archaeology について述べた次の文章を訳しなさい。

(Colin Renfrew and Paul Bahn.
Archaeology: Theories Methods and Practice. Fourth edition, 2004, p. 99, Left and
Central column)

2. 考古学と文献史学あるいは民俗学との連携について、日本列島の実例を挙げて述べなさい。

3. 次の語句を説明しなさい。必要に応じて図をつけること。

1. ジグラット（ジググラト）
2. 銀形石
3. 髙
4. 仿製鏡
5. AMS法
6. 貨泉
7. シアルク
8. 蔵骨器
9. 皇南大塚
10. 能登町真脇遺跡

2012年度 金沢大学大学院人間社会環境研究科（博士前期課程）入学試験問題（第2期募集）
人文学専攻 Ⅰ 一般選抜

専門科目 日本語学日本文学 表紙

問1【日本古典文学】、問2【日本近代文学】、問3【日本語学】
の三問の中から二問を選んで答えなさい。

人文学専攻 『一般選抜』

専門科目 日本語学日本文学

(三枚のうち一枚目)

問1 『日本古典文学』

問題1 次の文章を読んで後の問いに答えなさい。

(『わらんべ草』、並野堅敏訂、岩波文庫、一九八五年第三刷、三九〇三行目、四〇頁八行目、一部改変の上、引用)

- 〔問一〕傍線部ア「昔語抄」の「昔語」とはどのような人々の語る言葉と推定されるか、文章中の言葉を用いて答えなさい。
- 〔問二〕傍線部イ「代々の花伝書」とはどのような内容の書物と推定されるか、簡潔に記しなさい。
- 〔問三〕傍線部ウ「心ざし」とはどのような「心ざし」か、簡潔に説明しなさい。
- 〔問四〕傍線部エ「いそちにもたらせられずして、世をはやうなされし」を現代語訳しなさい。
- 〔問五〕傍線部オ「主」とはだれを指すか、文章中の言葉で答えなさい。
- 〔問六〕傍線部カ「せう人」とはだれが何に対してどうすることをいうのか、簡潔に説明しなさい。

問題2 次の事項について知るところを記しなさい。

ア 古活字版 イ 古注と新注 ウ 識本 エ 本地評 オ 細川幽斎

問題3 次の文字を囲字しなさい。

な 可 知 物 の 極 点 へ 入 り ぬ け ぬ 心 算 行 飛

人文学専攻【一般選抜】

専門科目 日本語学日本文学

(三枚のうち二枚目)

問2 【日本近代文学】

問題1 次の文章は、宮澤賢治「銀河鉄道の夜」の一部です。以下の問いに答えなさい。

(『校本 宮澤賢治全集』一〇巻、二二五ページ二〇行目、二二七ページ四行目、一部改変)

〔問1〕右に引用されたテキストの文脈と、活版印刷所の仕事の実情に即して、傍線部「「よう、虫めがね君、お早う。」と云いますと、近くの四五人の人たちが肩もたてずこつちも向かず冷くわらいました。」の箇所を解釈しなさい。

〔問2〕日本近代文学を研究する際に、出版・印刷など、書かれた言葉が読者に届くまでのプロセスを考察の対象に加えることの意味について、自分の考えを述べなさい。

問題2 次の語句・事項について各語群からそれぞれ一項目ずつ選び、知るところを記しなさい。

〔問1〕語群… 『日本近代文学の起源』／「宣言一つ」論争／『行為としての読書』

〔問2〕語群… 映画『ゴジラ』／植民地における日本語文学／テキスト生成研究

〔問3〕語群… 山本実彦と改造社／『時事新報』／『古躰』

〔問4〕語群… メタフィクション／新しい女／アイロニー

人文学専攻 一般選抜

専門科目 日本語学日本文学

(三枚のうち二枚目)

問3 【日本語学】

問題1 日本語の清濁に関する次の(A)(B)に答えなさい。

(A) 「清音(ここでは子音を指すことにする)」には、次の【一】【二】の二つの考え方がありうる

それぞれの考え方について、日本語の音韻論、形態音韻論に関する具体的な事象、音声学的特徴の観点からその得失を論じなさい。

【一】「清音」はア、カ、サ、タ、ナ、ハ、マ、ヤ、ラ、ワの各行の子音を指すとする考え方

【二】「清音」はカ、サ、タ、バの各行の子音を指すとする考え方

(B) 音素を「半濁音(ここでは子音を指すことにする)」と呼ぶ位置づけ方について、日本語の音韻論、形態音韻論に関する具体的な事象、音声学的特徴の観点からその得失を論じなさい。

問題2 漢語の音構造と日本語の音構造とは大きく異なっているとされる。それがどのように異なっているかについて説明したりえて、日本語に漢語を取り入れるにあたって、どのような現象上の問題が生じたと考えられるかを具体的に論じなさい。なお、ここで言う漢語は、漢字音に限定することにする。

問題3 日本語学に関する問題ないしは事項について、任意の主題を設定し、論じなさい。

専門科目 英語学英米文学 （4枚のうち 1枚目）

次のⅠ、Ⅱ、Ⅲについて解答しなさい。

Ⅰ. 以下の a、b を日本語に訳しなさい。（各60点）

a.

Csikszentmihalyi, Mihaly (1997) *Creativity: Flow and the Psychology of Discovery and Invention*, New York: Harper Perennial, p.1 l.16 - p.2 l.14

b.

Green, Rayna (1992) *Women in American Indian Society: Indians of North America*, New York: Chelsea House Publishers, p.31 l.27 - p.32 l.11.

専門科目 英語学英米文学 （4枚のうち 2枚目）

Ⅱ. 次の日本語文を英語で表現しなさい。(60点)

宇佐美 奇(1982)『立原道造』東京：筑摩書房，3頁 1-6行目。

専門科目 英語学英米文学（4枚のうち 3枚目）

Ⅲ. 選択問題（120点）

* 本来、＜イギリス文学＞、＜アメリカ文学＞、＜英語学＞の3つの中から1つを選択して答える問題であるが、今回、イギリス文学、アメリカ文学については出願者がいないため、英語学の問題のみ出題する。

<英語学>

(1) 次の用語のうち、4項目について例を挙げて説明しなさい。

- | | | |
|---------------------|-----------------------------|----------------------|
| (a) radial category | (b) image schema | (c) Maxim of Quality |
| (d) fricatives | (e) LIFE IS JOURNEY | (f) derivation |
| (g) morphemes | (h) impersonal construction | |

(2) 次の英文の内容を分かりやすく600字以内の日本語でまとめなさい。

2012年度 金沢大学大学院人間社会環境研究科（博士前期課程）入学試験問題 （第2期募集）
人文学専攻【一般選抜】

専門科目 英語学英米文学 （4枚のうち 4枚目）

Leech, Geoffrey (2004) *Meaning and the English Verb* (3rd Edition), Harlow, England:
Pearson Education Limited, p.36 l.6 - p.40 l.2. (一部改変・省略あり)

人文学専攻【一般選抜】

専門科目 ドイツ語学ドイツ文学 (4枚のうち1枚目)

設問1 以下の文章を日本語に訳しなさい。

Nöhbauer, Hans F. / Joachim Kraus (2001) Der Nymphenburger Park: das Naturparadies in der Stadt. Buchendorfer Verlag, S.7.

専門科目 ドイツ語学ドイツ文学 （4枚のうち2枚目）

設問2 以下の文章を日本語に訳しなさい。

Evans, Vyvyan (2007) A Glossary of Cognitive Linguistics. Edinburgh University Press, p.105.

専門科目 ドイツ語とドイツ文学 (4枚のうち3枚目)

設問3

1. 以下の文章を400字以内で要約しなさい。
2. 下線部を日本語に訳した後、下線部のような状況に関して、ドイツ語の研究としてどのようなことが可能か述べなさい。

Fischer, Steven Roger (2001) Eine kleine Geschichte der Sprache. (Aus dem Englischen von Andreas Simon) Campus Verlag, S.191-192.

専門科目 ドイツ語学ドイツ文学 （4枚のうち4枚目）

設問4 以下の文章をドイツ語に訳しなさい。

専門科目 文化人類学（1枚のうち1枚目）

問題I 以下の英文を読んで、問1、問2に答えなさい。

(John Monaghan and Peter Just *Social and Cultural Anthropology*. Oxford: Oxford University Press, 2000, p.123 l.7-p.124, l.10 より。原文を一部改めた。)

問1： 下線部（1）を日本語に訳しなさい。

問2： 下線部（2）に注意して、具体例を挙げながら、rites of passageについて論じなさい。

問題II 次の3つの問から、2つを選んで回答しなさい。

問1： 人間の集団形成の方法について、具体例を挙げながら、論じなさい。

問2： 文化人類学と開発の関係について、具体例を挙げながら、論じなさい。

問3： 現代において「伝統」が果たす役割を、具体例を挙げながら、論じなさい。

2012年度 金沢大学大学院人間社会環境研究科（博士前期課程）入学試験問題 （第2期募集）
人文学専攻【社会人特別選抜】

専門科目 考古学 (1枚のうち 1枚目)

1. Underwater Archaeology について述べた次の文章を訳しなさい。

(Colin Renfrew and Paul Bahn.
Archaeology: Theories Methods and Practice. Fourth edition, 2004, p. 99, Left and
Central column)

2. 考古学と文献史学あるいは民俗学との連携について、日本列島の実例を挙げて述べなさい。

3. 次の語句を説明しなさい。必要に応じて図をつけること。

1. ジグラット (ジググラト)
2. 楕形石
3. 鬲
4. 仿製鏡
5. AMS法
6. 貨泉
7. シアルク
8. 蔵骨器
9. 皇南大塚
10. 能登町真脇遺跡

専門科目 文化人類学 （ 1枚のうち 1枚目）

問題Ⅰ 次の3つの問いから、2つを選んで回答しなさい。

- (1) 人間の集団形成の方法について、具体例を挙げながら、論じなさい。
- (2) 文化人類学と開発の関係について、具体例を挙げながら、論じなさい。
- (3) 現代において「伝統」が果たす役割を、具体例を挙げながら、論じなさい。

問題Ⅱ 以下の日本語文を読んで、下の問いに答えなさい。

(坂平良子編『文化人類学』[カレッジ版]第3版、2011年、医学書院、104,113ページ)

- (1) 上の文章でのファン・ヘネップの指摘を、具体的な通過儀礼の例（日本の例でなくてもよい）を挙げて、確かめなさい。
- (2) ファン・ヘネップは別のところで、「分離 (separation)」「過渡 (transition)」「統合 (integration)」の3つの局面は、通過儀礼以外の儀礼や儀式にも見られると言っている。このことを、具体的な例を挙げて、確かめなさい。